

病院長・幹部職員セミナー 開催のご案内

変革への挑戦 —我が国の病院の変わるべき方向へ—

成熟社会となり高い経済成長が期待できない我が国は、働き手の急速な減少と 75 歳以上の高齢者の増加が経済的負担となって成長がさらに低下することが懸念されています。このため、医療には、人口減少と人口構造の変化に見合う新たな医療提供体制を構築して、効率的・効果的に質の高い医療を提供することが求められており、病院には時代の要請に応えた革新が必要となります。革新は組織全体で取り組むことが重要ですが、病院組織は職種ごとや科ごと等の縦割り構造であることが多く、変化に素早く対応することが難しい脆弱な組織であります。急速な変化に見舞われている我が国を考えると、従来通りに診療報酬や政策で誘導されることや自然の流れで変化が起こることを待つ時間軸では、急速な社会変化に対応できず、医療の需要と供給のギャップが急速に拡大することが予想されます。組織医療を行う病院においては、社会の変貌と時代の要請を見極めて、変化に適応するための組織マネジメントを行い、組織を組織として機能させることが必要となります。

病院を取り巻く変化が激しい中、参加者が本セミナーを通じて変革の方向やヒントを掴み、自院の革新を推進していただければ幸いです。



日本病院会 会長
 相澤 孝夫

開催概要

日 時	2020 年 8 月 27 日 (木) 10:00 ~ 17:00 (情報交換会: 17:40 ~)	
	2020 年 8 月 28 日 (金) 9:00 ~ 12:00	
主 催	一般社団法人 日本病院会	
後 援	公益社団法人 日本看護協会	
会 場	イイノホール 東京都千代田区内幸町二丁目 1 番 1 号 TEL: 03-3506-3251	
定 員	200 名 (先着順) ※新型コロナウイルス感染症対策のため、座席数を減らしてご案内いたします	
参加費	会員施設	25,000 円 (税込) ※日本看護協会 会員を含む
	非会員施設	35,000 円 (税込)
	情報交換会	5,000 円 (税込) ※各講師も参加します。事前申込が必要です
締 切 日	2020 年 8 月 21 日 (金) (定員になり次第申込受付終了)	

※参加費には資料代が含まれます。

※日本病院会会員については <http://www.hospital.or.jp/member.html> でご確認ください。

2020 年 8 月 27 日 (木)

10:00-10:10 担当役員あいさつ 小松本 悟

10:10-11:10 今こそ病院の革新を 講師：相澤 孝夫
座長：小松本 悟

講演

チャールズ・ロバート・ダーウィンが遺した言葉がある。『最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一生き残ることが出来るのは、変化できる者である。』組織医療を行う病院においては、社会の変貌と時代の要請を見極めて、変化に適応するための組織マネジメントを行い、組織を組織として機能させることが必要となる。
 病院を取り巻く変化が激しい中、時代の要請に応えた革新が必要となり、組織全体で取り組むことが重要である。

11:10-12:00 厚生労働省が進めるデータヘルス改革 講師：笹子 宗一郎
座長：大道 道大

講演

少子高齢化に伴う医療・介護サービスの担い手の減少が進む中で、健康・医療・介護分野のデータや ICT を積極的に活用することにより、国民一人ひとりの健康寿命の延伸や国民の利便性向上を図るとともに、医療や介護分野において、サービスの質を維持・向上しつつ、その効率化や生産性の向上について推進を図ることとされている。今後、健康保険証の資格管理がオンラインで可能となったり、保健医療情報を全国の医療機関等で確認できる仕組みや PHR (Personal Health Record : パーソナル・ヘルス・レコード) の推進、保健医療分野のビッグデータの推進など、データ活用が図られる予定である。厚生労働省が進めるデータヘルス改革について担当官よりご説明いただく。

12:00-13:00 休憩

13:00-14:00 特定行為研修を含めた看護師の働き方改革 講師：荒木 暁子
座長：仙賀 裕

講演

医療を取り巻く環境は大きく変化する中、政府は医療機関を含めた様々な職種の働き方改革に向け、政策や診療報酬改定等においてタスクシフトを進めている。看護職においては、チーム医療を推進し、看護師がその役割をさらに発揮するため、2014 年 6 月に「特定行為に係る看護師の研修制度」が創設された。2015 年 3 月には、制度の詳細が定められた省令および施行通知が発出され、同年 10 月より研修制度が開始された。
 看護師がさらにその役割を發揮できるように本制度を活用していくこと、本制度の周知および活用を推進するとともに、安全性が担保されるような取り組みを含め、看護師の働き方改革についてご講演いただく。

14:00-14:50 医療の国際展開について 講師：近藤 達也
座長：小松本 悟

講演

近年の日本の医療は健康・医療の国際展開の推進という政府の方針のもとに、これを実践する中核的な組織として、Medical Excellence JAPAN (MEJ) が設立された。MEJ は、政府、医療界、医学会をはじめとする各アカデミー、医療産業界等と相互協力のもと、国際医療協力を推進し、日本の優れた医療技術、医療機器、人材育成、その他の医療サービス等を必要とする国々の要請に応える形で、必要な事業展開のプラットフォームを提供している。
 医療の国際展開について、今後の動向も踏まえつつご説明いただく。

14:50-15:00 休憩

15:00-17:00 医師の働き方改革のポイントータスク・シフト/シェアの充実のためにー 座長：岡留健一郎

シンポジウム

2019 (平成 31) 年 3 月に厚生労働省「医師の働き方改革に関する検討会」報告書が公表された。2024 年までに段階的な見直しの検討を行いつつ、2035 年度末を地域医療確保暫定特例水準の終了目標年とされた。
 今回は、医師の時間外労働規制の具体的な在り方、労働時間の短縮策等、報告書をもとに厚生労働省担当官より状況の説明をいただき、それぞれの病院規模における医師の働き方改革の取り組みや、タスクシフトのあり方についてシンポジウム形式で討論する。

発表 シンポジスト： 加藤 琢真 厚生労働省 医政局医事課 医師養成等企画調整室 室長
 大澤 秀一 平成立石病院 病院長
 安藤 亮一 清湘会記念病院 副院長 (前 武蔵野赤十字病院 副院長)
 根岸 千晴 埼玉県済生会川口総合病院 副院長

ディスカッション

17:40- 情報交換会 (各講師も出席します) ※都合により出席しない講師もいますのでご了承ください

プログラム

2020 年 8 月 28 日 (金)

9:00- 9:50 地域包括ケアシステム構築における医療機関としての役割

講師：石川 賀代
 座長：島 弘志

講演

団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が重要である。人口が横ばいで 75 歳以上人口が急増する大都市部、75 歳以上人口の増加は穏やかだが人口は減少する町村部等、高齢化の進展状況には大きな地域差が生じている。
 今回は、人口減少が著しい四国地方において『地域包括ケア病棟』の活用等により率先して地域包括ケアシステム推進を目指し、紹介患者や救急搬送を断ることなく受け入れ、かかりつけ医との連携を深めることや行政や医療機関等と顔が見える関係を築くなど、地域と医療を絆で結ぶ取り組みを実践している病院の取り組みについてご講演いただく。

9:50-10:40 単回使用医療機器の再製造について

講師：高階 雅紀
 座長：仙賀 裕

講演

使用済みの単回使用医療機器 (SUD) を医療機器製造販売業者がその責任のもと適切に収集し、分解、洗浄、部品交換、再組立て、滅菌等の処理を行い、再び使用できるようにすることを『再製造』と定義している。2019 年 8 月に再製造第 1 号製品が承認され、2020 年 2 月の中央社会保険医療協議会 (中医協) において、再製造第 1 号製品の保険適用と価格が決定された。SUD 再製造は院内再滅菌と何が違うのか。病院が再製造を導入するメリット・課題など、再製造に関する取り組みについてご解説いただく。

10:40-10:50 休憩

10:50-11:50 患者と医療者が協働する時代を迎えて

講師：山口 育子
 座長：万代 恭嗣

講演

超高齢社会を迎えて複数疾患を抱える患者が急増する中で、これからの医療には患者と医療者の協同作業が求められる。社会が大きく変革する時期を迎えて、患者、一般市民と医師、看護師、薬剤師、医療事務職などの医療関係者との関係も大きく変革していく必要がある。
 インフォームド・コンセントの理解も深まってきた昨今において、患者と医療者双方のコミュニケーション能力を高める活動にも取り組んでおり、厚生労働省の検討会構成員にも参画されている COML の山口理事長にご講演いただく。

11:50-12:00 閉会あいさつ

講師・座長紹介

- 小松本 悟 足利赤十字病院 病院長
- 相澤 孝夫 社会医療法人財団慈泉会 理事長・相澤病院 最高経営責任者
- 笹子 宗一郎 厚生労働省 政策統括官付情報化担当参事官室 政策企画官 (政策統括室、情報化担当参事官室、サイバーセキュリティ担当参事官室併任)
- 大道 道大 社会医療法人大道会 森之宮病院 理事長・院長
- 荒木 暁子 日本看護協会 常任理事
- 仙賀 裕 茅ヶ崎市立病院 名誉院長
- 近藤 達也 一般社団法人 Medical Excellence JAPAN (MEJ) 理事長
- 岡留 健一郎 済生会福岡総合病院 名誉院長
- 石川 賀代 社会医療法人石川記念会 HITO 病院 理事長/地域包括ケア病棟協会 理事
- 島 弘志 社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 病院長/中央社会保険医療協議会 委員
- 高階 雅紀 単回医療機器再製造推進協議会 特別会員/大阪大学医学部附属病院 病院教授
- 山口 育子 認定 NPO 法人ささえあい医療人権センター COML 理事長
- 万代 恭嗣 医療法人社団大坪会 北多摩病院 病院長

《 注意事項 》

※カリキュラム、講師等は変更になることがありますので予めご承知おき願います。

お申込み方法



インターネット

① インターネットでのお申込み【推奨】

日本病院会ホームページ (<http://www.hospital.or.jp/>) の「講習会・セミナー」の「病院長・幹部職員セミナー」申込ページからお申込みください。



FAX

② FAXでのお申込み (申込用紙がない場合はホームページからもダウンロードできます)

申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAX (03-5577-3641) まで送信してください。

①②ともに、指定口座に**参加費をお振込みいただくことで申込が完了**します。
 資料は当日、会場受付でお渡しいたします。

《 注意事項 》

- ※折り返し「確認書・参加費お振込のご案内」をお送りしますので、ご参照のうえお振込願います。
- ※事務局で入金を確認したのち、受講票をお送りします。
- ※領収書の発行はいたしません。
- ※セミナー及び情報交換会の参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。
- ※お振込後のキャンセルは資料の発送をもってかえさせていただきます。
- ※昼食および宿泊は各自ご用意、ご手配願います。

会場アクセス

イノホール

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-1

◎ 東京メトロ :

- 日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」C3 出口 徒歩 1 分
- 丸ノ内線「霞ヶ関駅」B2 出口 徒歩 5 分
- 銀座線「虎ノ門」駅 9 番出口 徒歩 3 分
- 有楽町線「桜田門駅」5 番出口 徒歩 10 分

◎ 都営地下鉄 :

- 三田線「内幸町」駅 A7 出口 徒歩 3 分
- 浅草線「新橋駅」徒歩 10 分

◎ JR 山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線 :

- 「新橋駅」徒歩 10 分

◎ ゆりかもめ「新橋駅」徒歩 10 分



お問合せ・事務局案内

参加申込・確認書、参加費お振込についてのお問合せ先

2020 年度 病院長・幹部職員セミナー運営事務局
 TEL : 03-5577-3642 / FAX : 03-5577-3641 / E-mail : is@hospital.or.jp
 ※10:00~18:00 (土・日・祝日を除く)

内容についてのお問合せ先

一般社団法人日本病院会 病院長・幹部職員セミナー 事務局
 〒102-8414 東京都千代田区三番町 9-15
 TEL : 03-5226-7789 / E-mail : is@hospital.or.jp
 ※9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)



FAX 送信先 03-5577-3641

お申し込み日 ____年__月__日
※送り状は不要です。

2020 年度 病院長・幹部職員セミナー 参加申込書

下記記入欄のすべての項目にもれなくご記入の上、
FAX で上記送信先へお送りください。

→申込後、振込情報等を記載した「参加受諾書」を返信いたします。

※読み取りやすい楷書体でご記入ください。

略字・簡易文字で記入されると受付が出来ない場合があります。

※2名以上参加の場合は、本紙をコピーしてお申込みください。

ホームページからもお申し込みいただけます
日本病院会ホームページからどうぞ。

<http://www.hospital.or.jp/>

▼参加者情報

フリガナ 姓：	フリガナ 名：	生年月日：(西暦でご記入ください) 年 月 日	性別： ○男性 ○女性
職種 (該当項目の'○'を'●'に塗りつぶしてください) ○:医師 ○:薬剤師 ○:看護師 ○:事務職員 ○:その他 ()			
連絡先電話番号 (申込内容等の確認等でご連絡させていただきます) ハイフン (-) 不要です		連絡先 FAX 番号 (申込受諾 FAX を受信したい番号をご記入ください) ハイフン (-) 不要です	
参加者のメールアドレス 病院長・幹部職員セミナーの受講票や最新の情報などをお送りするのに使用します。 ※携帯メール不可です @			

▼情報交換会情報

情報交換会の出欠を指定してください ('○'を'●'に塗りつぶしてください)
○ 情報交換会 (有料) に参加する (情報交換会のみ参加はできません)

▼参加者所属施設情報

フリガナ 施設名：	所在地： 〒 都道 市区 府県 郡町村		病床数： 床
会員種別： ○会員 ○賛助会員・日本看護協会会員 ○非会員	参加者の所属部課：	参加者の役職名：	

※日本病院会の会員施設については <http://www.hospital.or.jp/member.html> で一覧をご確認いただけます。

▼その他情報

連絡事項をご記入ください。問合せ等の連絡を参加者ではなく申込担当者へご希望の場合は「申込者氏名」「連絡先電話番号」「所属部課名」をご記入ください。

▼個人情報等の使用に係る同意 (下記【個人情報等の取扱いに関して】に同意いただけたらチェック願います。チェックがない場合は申し込みできません)

【個人情報等の取扱いに関して】

日本病院会主催、病院長・幹部職員セミナーにおきまして、下記によりあなたの肖像(受講風景、動画等の画像)ならびに個人情報を利用していただきたく、内容をご確認のうえ、ご承諾いただきますようお願いいたします。なお、写真等の掲載および個人情報の取扱いについては、肖像権並びに個人情報保護の観点から本会として万全の措置を取らせていただきます。

- 個人情報の利用目的について
肖像並びに個人情報の使用について一般社団法人日本病院会は、受講者からご提示いただいた名前、住所、電話番号、性別その他の受講者個人に関わる情報(以下「個人情報等」)を、病院長・幹部職員セミナーに関する受講者への連絡、受講者配布資料、厚生労働省への報告書および本会事業報告書にのみ利用させていただき、受講者の承諾なく、他の目的には利用いたしません。
- 個人情報の第三者提供について
一般社団法人日本病院会は、病院長・幹部職員セミナー受講に伴い預かりした個人情報等を、以下のいずれかに該当する場合を除き、第三者へ提供、取扱いを委託することはありません。(1)業務委託会社に対して、受講者に明示した利用目的の達成のために必要な範囲で個人情報等の取扱いを委託する場合、(2)法令の定めにより提供を求められた場合
- 個人情報の開示等について
一般社団法人日本病院会は、個人情報等の開示、変更、削除の求めがあった場合には、受講者ご本人であることを確認させていただいたうえで、すみやかに対応いたします。なお、この場合本講習会での一部受講が出来なくなることがありますのでご了承ください。

個人情報管理責任者

忘れず

「日本病院会主催 病院長・幹部職員セミナー 個人情報等の取扱いに関して」に同意します。

同意しません。